甲府工8強 中盤6点

城西の反撃かわす

第99回全国高校野球選手権山梨大会第６日は15日、山日ＹＢＳ球場で３回戦３試合を行い、山梨学院、甲府工、日本航空が８強入りした。山梨学院は好機を確実に点につなげて日大明誠を３－１で下した。２試合連続２桁安打の甲府工は甲府城西に８－５で競り勝った。日本航空は着実に加点し、粘る市川を10－７で振り切った。大会第７日は16日、同球場で３回戦３試合を行う。

〈雨宮丈貴、斉藤裕介〉

第99回 全国高校野球 山梨大会 第6日

◇３回戦

▷第１試合

（球審井上、塁審小野田、堀込、湯田坂）

山梨学院	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3
日大明誠	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

▷三塁打　松尾▷二塁打　丹沢▷ボーク　野間

【山梨学院】打安点振球

⑨	丹　沢	3	1	0	0	1
⑦	中　尾	3	1	0	0	0
③	栗　尾	2	2	1	0	0
②	五十嵐	4	2	0	0	0
④	小　林	3	1	0	1	1
⑤	清　水	3	1	0	0	0
⑧	松　尾	3	1	0	0	1
⑥	広　瀬	3	0	1	1	0
①	石　井	3	0	0	1	0
1	吉　松	0	0	0	0	0
犠盗失残併						
5	1	0	5	0	2	7
9	2	3	3			

【日大明誠】打安点振球

⑧	古　沢	4	0	0	1	0
⑥	渡　辺	2	0	0	0	0
H6	久　保	2	0	0	0	0
⑨	小　関	3	0	0	2	0
⑦	戸　口	2	0	0	0	1
⑤	安　斎	3	1	0	1	0
③	渋　谷	3	0	0	1	0
④	佐　野	2	0	0	0	0
H	大久保	1	0	1	0	0
1	池　田	0	0	0	0	0
②	笹　本	3	0	0	2	0
2	溝　向	0	0	0	0	0
①	野　間	2	0	0	1	0
4	松　本	1	0	0	1	0
犠盗失残併						
0	0	0	1	2	2	8
1	1	9	1			

▷第２試合

（球審鈴木、塁審小田切、上野、秋山）

甲府工	0	0	0	2	4	0	0	2	0	8
甲府城西	2	0	0	0	0	0	0	3	0	5

▷本塁打　坂本、加賀美

▷二塁打　藤原、佐藤玲、清水、望月

【甲府工】打安点振球

⑨	藤　原	3	1	0	0	2
⑧	舟久保	3	1	0	0	1
④	小林梅	3	1	0	0	2
⑦	坂　本	4	1	2	2	0
②	清　水	4	3	2	0	1
⑥	早　川	4	2	1	1	0
③	志　村	3	0	0	0	1
⑤	佐藤玲	4	1	2	0	1
①	渡　辺	5	1	1	0	0
1	中　込	0	0	0	0	0
犠盗失残併						
4	2	0	10	0	3	3
11	8	3	8			

【甲府城西】打安点振球

⑧	望　月	4	1	0	0	1
⑨	原　田	5	3	0	2	0
⑥	長　田	4	1	1	2	1
③	加賀美	4	1	3	1	0
②	志　村	5	1	0	3	0
⑦	山　岸	4	2	1	1	0
4	萩　原	0	0	0	0	0
H	宇津江	1	1	0	0	0
④	長　沢	2	0	0	0	0
H	内　藤	0	0	0	0	1
7	佐　藤	1	0	0	1	0
①	広　瀬	3	0	0	0	0
⑤	佐　野	3	1	0	2	1
犠盗失残併						
2	1	0	11	0	3	7
12	5	12	4			

▷第３試合

（球審中山、塁審小野、内藤広、谷村）

日本航空	3	0	0	2	0	1	1	3	0	10
市　川	0	0	0	0	0	1	0	6	0	7

▷三塁打　中西▷二塁打　石田、大木、鮫田▷暴投　奥井、内藤秀３

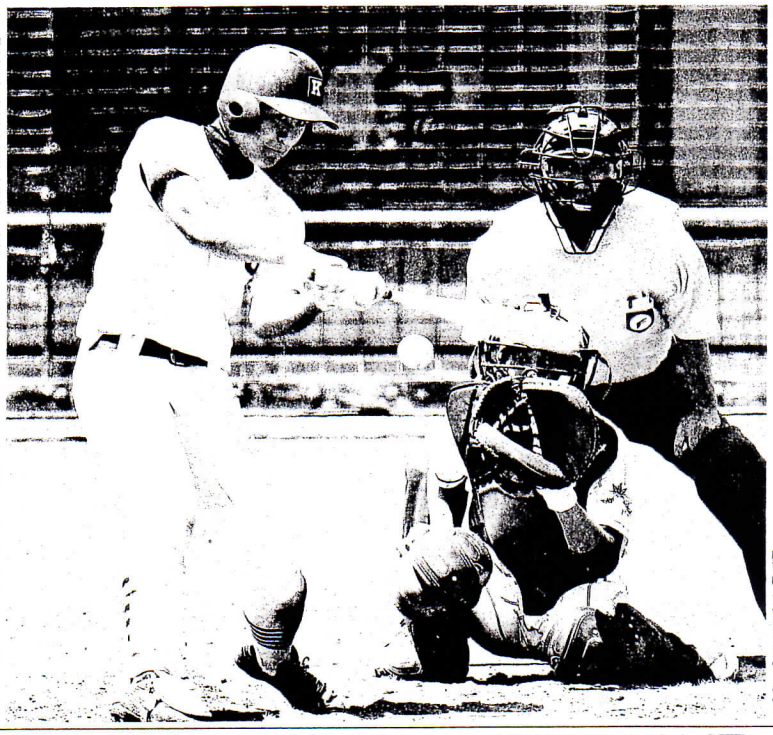
【日本航空】打安点振球

⑦	松　下	3	1	0	2	1
7	大丸谷	1	0	0	0	0
4	原　田	1	0	0	0	0
④	中　西	5	3	0	0	0
R	田　原	0	0	0	0	0
19	奥　井	0	0	0	0	0
7	山　本	1	0	0	0	0
⑤	大久保	5	2	1	0	0
③	上　栗	2	0	0	0	3
②	馬　場	5	1	3	2	0
⑨79	石　田	5	3	2	0	0
⑥	東	4	1	0	1	0
①91	松　尾	3	1	1	0	0
⑧	真　壁	3	2	1	1	1
犠盗失残併						
4	2	1	10	3	3	8
14	8	6	5			

【市　川】打安点振球

⑧	佐　野	6	0	0	0	0
③4	遠　藤	4	3	1	0	1
⑥	大　木	5	2	1	0	0
②	清　田	2	0	1	1	3
⑤	渡　辺	5	4	1	1	0
①91	内藤秀	5	2	1	0	0
⑦	鮫　田	3	2	0	0	2
⑨	内藤斉	3	0	0	0	0
1	村　松	0	0	0	0	0
H3	高　石	1	0	1	1	1
④	牧　野	3	1	0	0	0
H9	上　田	1	0	1	1	1
犠盗失残併						
0	0	2	12	0	3	8
14	7	4	8			

打倒王者へ投打手応え



【全国高校野球選手権山梨大会３回戦　甲府工－甲府城西】５回表甲府工２死一、二塁、佐藤玲大が右翼線二塁打を放ち、６－２とする

「強い気持ちで思い切り投げた」。５回裏無死満塁のピンチ。甲府工の２年生左腕・渡辺涼太は３者連続三振で抑えると、大歓声のベンチに迎えられた。

１回に右犠飛を挟んで４連打を浴びて２失点。「狙われていた直球が高めに浮いていた」。２回以降は前田芳幸監督、捕手の清水徳明の言葉を受け、変化球主体に切り替えた。２～４回は安打を許さず、２安打された５回も決め球は全て変化球で三つの空振り三振。走り込みで下半身を強化し、「制球力とスピードがついた。外角に自信を持って投げられた」と胸を張った。

８回⅓を10奪三振、自責点３と先発の役割を果たした背番号11。指揮官も「春以降に成長し、今日は素晴らしい投球だった」と目を細めた。

打線も２試合連続２桁安打で初戦（２回戦）の山梨戦に続いて逆転勝ち。２点を追う４回に反撃ののろしを上げる左越えソロを放った４番・坂本司は「打つことは自信がある」と先行されても焦りはなかった。同点の５回は長短打４本を固めて４点を挙げ、２試合を勝ち抜いて勢いに乗る甲府城西から試合の主導権をかっさらった。

４強入りを懸け、山梨学院との準々決勝に臨む。現チームは昨秋、今春を含め４度、山梨学院に敗れている。指揮官は「勝利を信じて全力で戦う」、清水も「全員でつないで点を取りたい」と力を込めた。リベンジを期して磨いた打撃と厚みを増した投手陣。打倒・王者を成し遂げる舞台は整った。

〈雨宮丈貴〉

甲府工8－5甲府城西

【評】五回に勝ち越し

甲府工は2－2の五回、小林海斗の右前打なども振り切った。

甲府工は2－2の五回、小林海斗の右前打などで2死二塁とし、清水徳明の左越え二塁打で勝ち越し。さらに早川智哉の右前適時打と佐藤玲大の右翼線2点二塁打で3点を追加した。八回は坂本司の左犠飛と清水の右前適時打でリードを広げた。